

文武両道！啓成中！

駅伝部の活躍が心を振わせていますが、11月3日に行われた第54回伊万里市子ども会話し方大会では、3年生の小林依奈さん「自分を変えたい」が「優良賞」をいただきました。9月下旬から、自分の思いを作文にし、学校と公民館で発表の練習をした、努力の結果です。



また、中学生の「税についての作文」コンクールでは、3年生の井手美歩さんが「佐賀県武雄県税事務所長賞」、3年生の木寺杏梨さんが「伊万里市長賞」、3年生の津上広次郎さんが「伊西「税を考える」協議会長賞」をいただきました。3賞を1つの学校がいただいたことは、すごくまれなことで本当に素晴らしいと思います。



今、啓成中は学力もぐんぐん上がってきています。スポーツに文化面に勉強に、すごい結果が出ています。文武両道！まさしく、今の啓成中にぴったりの言葉です。

青春の汗！感動の涙！

12月5日(土)、九州中学校駅伝競走大会(熊本市)に女子駅伝部が出場しました。冬の暖かい太陽に光る汗に努力の影を垣間見ました。啓成中学校は16位43分08秒でした。チームの目標を達成することはできませんでしたが、地区大会よりも県大会よりもタイムを縮めました。5区アンカーの3年生山口 綾さんは区間4位の力走でした。1秒でもチームのタイムを縮めようとする選手の力走に感動の涙でした。みんな、お疲れさん！



ドリームボード授業に集中！

12月4・5日で、1年生がドリームボード授業に取組みました。ドリームボード授業とは、1枚の大きな紙に、自分の未来年表を作り、そこで起こる出来事などを雑誌から絵や写真を切り抜き貼り込んでいくというものです。自分の将来の夢や目標を明確に表現することで、自分が気づかない夢を発見し、夢に向かって意識を高め、しっかりとした行動を取っていくという目的です。



みんな集中して、講師の先生の話の聞いたり、自分の夢をしっかり考え、ドリームボードを作っていました。5日(土)は保護者の方に参加していただき、発表会をしました。子どもたちは恥ずかしいながらも堂々と発表できていました。

この活動を通して、自分の夢を他人と共有し、人の考えや人生観、価値観を尊重する気持ちを持ち、今以上に、お互いの協働と貢献の意識を高めていってほしいと思います。

